

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	柔道整復師学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	実習
科 目 名	検査・測定法		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時間	前期	教室名	第2校舎3階実技室
担 当 教 員	川村 智広	実務経験と その関連資格	2011年から2022年まで、鍼灸接骨院の院長として勤務。 柔道整復師、柔道整復師専科教員、鍼灸師、日本スポーツ協会公認アスレティック トレーナー、講道館柔道初段			
《授業科目における学習内容》						
アスレティックトレーナーに必要とされる評価についてその意義と考え方を学び、具体的な評価による問題点の抽出までのプロセスを理解し、実践できる能力を習得する。						
《成績評価の方法と基準》						
1. 定期試験:100% 2. レポート:0% 3. グループワーク中の態度・発表:0% 4. 授業態度と参加度:0%						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
柔道整復学・理論編第7版および柔道整復学・実技編第2版(南江堂)						
《授業外における学習方法》						
解剖学、運動学、運動生理学などの基礎知識が不可欠な為、これらの基礎知識について繰り返し復習しておくこと						
《履修に当たっての留意点》						
具体的に検査測定ができるまでが到達目標となっている為、講義・実技ともに重要となります。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	実習形式	授業を通じての到達目標	評価についてその意義と考え方を学ぶ	柔道整復学・理論編、実技編		解剖学の教科書を参照して、可動域等の特徴を確認しておくこと
		各コマにおける授業予定	オリエンテーション、検査・測定と評価とは			
第2回	実習形式	授業を通じての到達目標	関節可動域検査、徒手筋力検査、整形外科的検査の目的と意義が説明できる。	柔道整復学・理論編、実技編		機能解剖学の復習
		各コマにおける授業予定	関節可動域検査、徒手筋力検査、整形外科的検査の概論			
第3回	実習形式	授業を通じての到達目標	肩関節の運動学を理解し、関節可動域検査が実践できる。	柔道整復学・理論編、実技編		肩関節の構造の復習
		各コマにおける授業予定	肩関節の解剖学、運動学、関節可動域検査			
第4回	実習形式	授業を通じての到達目標	肩関節の徒手筋力検査の意義を理解し、実践できる。	柔道整復学・理論編、実技編		肩関節周囲筋の復習
		各コマにおける授業予定	肩関節周囲筋の解剖学、徒手筋力検査			
第5回	実習形式	授業を通じての到達目標	肩関節の整形外科的検査の意義を理解し、実践できる。	柔道整復学・理論編、実技編		肩関節周囲の外傷と障害を調べておく。
		各コマにおける授業予定	肩関節に多い外傷と障害、整形外科的検査			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	実習形式	授業を通じての到達目標	肘関節の運動学を理解し、関節可動域検査、徒手筋力検査が実践できる。	柔道整復学・理論編、実技編	肘関節の構造の復習
		各コマにおける授業予定	肘関節の解剖学、関節可動域検査、徒手筋力検査		
第7回	実習形式	授業を通じての到達目標	肘関節の整形外科的検査を理解し、実践できる。	柔道整復学・理論編、実技編	肘関節に多い外傷と障害を調べておく
		各コマにおける授業予定	肘関節の外傷と障害、整形外科的検査、股関節の運動学		
第8回	実習形式	授業を通じての到達目標	股関節の運動学を理解し、関節可動域検査、徒手筋力検査が実践できる。	柔道整復学・理論編、実技編	股関節の構造の復習
		各コマにおける授業予定	股関節の運動学、関節可動域検査、徒手筋力検査		
第9回	実習形式	授業を通じての到達目標	股関節の整形外科的検査を理解し、実践できる。	柔道整復学・理論編、実技編	股関節に多い外傷と障害を調べておく。
		各コマにおける授業予定	股関節の外傷と障害、整形外科的検査を理解し、実践できる。		
第10回	実習形式	授業を通じての到達目標	膝関節の運動学を理解し、関節可動域検査が実践できる。	柔道整復学・理論編、実技編	膝関節の構造の復習
		各コマにおける授業予定	膝関節の運動学、関節可動域検査		
第11回	実習形式	授業を通じての到達目標	膝関節の徒手筋力検査、整形外科的検査の意義を理解し、実践できる。	柔道整復学・理論編、実技編	膝関節周囲の筋肉および外傷と障害を調べておく。
		各コマにおける授業予定	膝関節の徒手筋力検査、整形外科的検査		
第12回	実習形式	授業を通じての到達目標	足関節の運動学の理解し、関節可動域検査が実践できる。	柔道整復学・理論編、実技編	足関節の構造の復習
		各コマにおける授業予定	足関節の運動学、関節可動域検査		
第13回	実習形式	授業を通じての到達目標	足関節の徒手筋力検査、整形外科的検査の意義を理解し、実践できる。	柔道整復学・理論編、実技編	足関節に多い外傷と障害を調べておく。
		各コマにおける授業予定	足関節の徒手筋力検査、整形外科的検査		
第14回	実習形式	授業を通じての到達目標	体幹部の関節可動域、徒手筋力検査、整形外科的検査の意義を理解し実践できる。	柔道整復学・理論編、実技編	体幹の構造の復習
		各コマにおける授業予定	体幹部の関節可動域、徒手筋力検査、整形外科的検査		
第15回	実習形式	授業を通じての到達目標	各部位における関節可動域検査、徒手筋力検査、整形外科的検査を理解し、実践できる。	柔道整復学・理論編、実技編	前期で行なった内容の復習
		各コマにおける授業予定	まとめ		